

第4回 横浜市南区地域ケアプラザ指定管理者選定委員会 議事録

期 間	令和2年5月1日（金）から令和2年6月2日（火）まで
関 係 者	<p>【選定委員会委員】</p> <p>委員長 八森 淳（株式会社メディコラボ研究所代表取締役）</p> <p>委員 加賀美 長明（南区連合町内会長連絡協議会副代表）</p> <p>加藤 倫子（永田みなみ台地区社会福祉協議会会長）</p> <p>川井 則子（南永田山王台地区民生委員児童委員協議会会長）</p> <p>佐藤 寛（南区介護認定審査会委員（社会福祉法人同塵会特別養護老人ホームリバーサイドフェニックス施設長））</p> <p>中根 幹夫（南区障がい児者団体連絡会会員（地域活動ホームどんとこい・みなみ施設長））</p> <p>高羽 貴子（元南区主任児童委員連絡会副代表）</p> <p>伊藤 美穂（東京地方税理士会横浜南支部）</p> <p>【事務局】</p> <p>南区福祉保健センター担当部長 永木 宏一郎</p> <p>南区福祉保健課長 永峯 浩子</p> <p>南区福祉保健課事業企画担当係長 松隈 雄司</p> <p>南区福祉保健課事業企画担当 久我 明子</p>
開 催 形 態	書面討議
議 題	<ol style="list-style-type: none"> 1 審査方法 2 最低制限基準 3 書面討議の公開・非公開 4 指定管理者の候補者の選定
決 定 事 項	<p>指定管理者の候補者（以下「指定候補者」という。）及び指定候補者を指定管理者として指定できない場合に指定候補者に代わって指定候補者となる者（以下「次点候補者」という。）として、次のとおり、横浜市南区長に報告することとする。</p> <ol style="list-style-type: none"> 1 横浜市大岡地域ケアプラザの指定候補者及び次点候補者 指定候補者：社会福祉法人横浜市社会事業協会 次点候補者：応募者が1団体のため該当なし 2 横浜市清水ヶ丘地域ケアプラザの指定候補者及び次点候補者 指定候補者：社会福祉法人横浜市福祉サービス協会 次点候補者：応募者が1団体のため該当なし 3 横浜市永田地域ケアプラザの指定候補者及び次点候補者 指定候補者：社会福祉法人横浜社会福祉協会 次点候補者：応募者が1団体のため該当なし 4 横浜市六ツ川地域ケアプラザの指定候補者及び次点候補者

	<p>指定候補者：社会福祉法人横浜大陽会 次点候補者：応募者が1団体のため該当なし</p> <p>5 横浜市浦舟地域ケアプラザの指定候補者及び次点候補者 指定候補者：社会福祉法人横浜市福祉サービス協会 次点候補者：応募者が1団体のため該当なし</p> <p>6 横浜市中村地域ケアプラザの指定候補者及び次点候補者 指定候補者：社会福祉法人秀峰会 次点候補者：応募者が1団体のため該当なし</p> <p>7 横浜市睦地域ケアプラザの指定候補者及び次点候補者 指定候補者：社会福祉法人たすけあい ゆい 次点候補者：応募者が1団体のため該当なし</p>
議 事	<p>1 審査に係る確認</p> <p>(1) 審査方法の変更 第3回横浜市南区地域ケアプラザ指定管理者選定委員会で面接審査の実施を決定していたが、新型コロナウイルス感染症拡大防止の観点から緊急的かつ時限的な措置として、集合形式での開催では定足数を満たすことが困難であると見込まれたため、各委員が他の委員の意見及び質疑を書面で相互に確認する書面討議に変更をすることを決定した。 また、議事は、書面を提出した委員（委員長を除く。）の過半数で決し、可否同数のときは、委員長の決するところによることを決定した。</p> <p>(2) 最低制限基準の変更 第3回横浜市南区地域ケアプラザ指定管理者選定委員会で最低制限基準を総得点の60%以上と決定したが、全ての応募団体の最低制限基準が同じになるよう、前期の指定管理業務の実績を除く項目の総得点の60%以上に変更することを決定した。</p> <p>(3) 書面討議の公開・非公開 第3回横浜市南区地域ケアプラザ指定管理者選定委員会で面接時は応募団体関係者を除き公開し、審査時は非公開と決定したが、審査方法が書面討議に変更になったことに伴い、書面討議及び審査終了後、書面討議内容については、検討結果の分かる資料を作成し、速やかに南区福祉保健課及び横浜市市民情報センターにおいて1年間閲覧に供するとともに、南区ホームページに公表することを決定した。</p> <p>(4) 横浜市税の納付状況調査結果及び神奈川県警に対する照会結果 事務局から、全応募法人について、滞納がなかったこと及び暴力団又は暴力団経営支配人等ではないことを報告した。</p>

2 指定管理者の候補者の選定

(1) 横浜市大岡地域ケアプラザ

ア 書面討議

- ・各委員が応募書類及びプレゼンテーション資料等を確認したうえで、意見書（質疑を含む）を提出し、事務局で集約した。
- ・各委員から提出された質疑について、事務局が応募法人に確認した。
- ・各委員は、他の委員の意見（質疑回答を含む）を書面で確認し、さらにそれに対する再意見書（質疑を含む）を提出した。
- ・各委員は、他の委員の意見（質疑回答を含む）を書面で確認し、評価基準に基づき評価した。

イ 主な質疑回答

- (八森委員長) 令和元年度に個人情報記載書類の紛失が2回あったとあるが、最終的にどのような対応を行ったのか。
- (団体) 再発防止のための対応として、所長から全職員に文書で「働きやすい職場づくり」を伝達した。また、個人情報にかかる資料は、可能な限り電子化を進めた。そして、事務所レイアウトを変更し、個人情報記載文書保管用の書庫を設置し、書庫の開錠・施錠の決まりを設けた。
- (佐藤委員) 合築施設（大岡スポーツセンター及び大岡地区センター）の中で地域ケアプラザはどのような強みを活かしているか。
- (団体) 地域福祉保健計画の推進の中で、地域の事業に参加し、地域の様々な団体や関係者と日常的に交流を図り良好な関係を築いている。

(2) 横浜市清水ヶ丘地域ケアプラザ

ア 書面討議

- ・各委員が応募書類及びプレゼンテーション資料等を確認したうえで、意見書（質疑を含む）を提出し、事務局で集約した。
- ・各委員から提出された質疑について、事務局が応募法人に確認した。
- ・各委員は、他の委員の意見（質疑回答を含む）を書面で確認し、さらにそれに対する再意見書（質疑を含む）を提出した。
- ・各委員は、他の委員の意見（質疑回答を含む）を書面で確認し、評価基準に基づき評価した。

イ 主な質疑回答

- (八森委員長) 障がい分野についての取り組み内容の情報が欲しい。
- (団体) 併設している中部地域療育センターの協力のもと、障がい児向けにバリアフリーテニスを9年行っている。今後は、区障がい児者団体連絡会と連携し、災害時の障がい理解講座の開催を検討する。
- (中根委員) 生活支援体制整備事業「ひよっこり茶屋」の活動について教え

てほしい。

(団体) 太田東部地区社会福祉協議会と太田東部地区オレンジの会（認知症普及啓発グループ）が主体のコミュニティカフェだ。

(3) 横浜市永田地域ケアプラザ

ア 書面討議

- ・各委員が応募書類及びプレゼンテーション資料等を確認したうえで、意見書（質疑を含む）を提出し、事務局で集約した。
- ・各委員から提出された質疑について、事務局が応募法人に確認した。
- ・各委員は、他の委員の意見（質疑回答を含む）を書面で確認し、さらにそれに対する再意見書（質疑を含む）を提出した。
- ・各委員は、他の委員の意見（質疑回答を含む）を書面で確認し、評価基準に基づき評価した。

イ 主な質疑回答

(佐藤委員) 認知症サポーター養成講座は、キャラバンメイトなどと共催開催しているようだが、キャラバンメイトを増やす取り組みはあるか。

(団体) 認知症サポーター養成講座でのアンケートをもとに興味を持った方に対して、個別にキャラバンメイト養成講座への参加を促している。

(中根委員) 「職員幸福」という言葉が書かれているが、目標支援制度や資格取得支援以外にも取り組みがあったら教えてほしい。

(団体) 所定労働時間の短縮、有給休暇の取得がしやすい環境づくり、支援制度の明文化及び周知徹底、法人内の事例研究発表大会の開催等を通して、職員幸福を目指している。

(4) 横浜市六ツ川地域ケアプラザ

ア 書面討議

- ・各委員が応募書類及びプレゼンテーション資料等を確認したうえで、意見書（質疑を含む）を提出し、事務局で集約した。
- ・各委員から提出された質疑について、事務局が応募法人に確認した。
- ・各委員は、他の委員の意見（質疑回答を含む）を書面で確認し、さらにそれに対する再意見書（質疑を含む）を提出した。
- ・各委員は、他の委員の意見（質疑回答を含む）を書面で確認し、評価基準に基づき評価した。

イ 主な質疑回答

(加藤委員) 要介護認定率を下げるために特に取り組んでいることを伺いたい。

(団体) 特に身体を動かす事を重要視している。自主企画事業「健康街歩き」を開催するのに加え、各自治会等で介護予防の重要性・必要性を説明

し、サロン活動や体操教室等の立ち上げ支援を行った。
(川井委員) 交通の便が悪い中で、ボランティアの具体的な活動があれば伺いたい。
(団体) 自宅でもできるボランティア活動(ウエス作り、ゴミ箱作り等)や近隣で活動しているボランティア等の紹介を行っている。

(5) 横浜市浦舟地域ケアプラザ

ア 書面討議

- ・各委員が応募書類及びプレゼンテーション資料等を確認したうえで、意見書(質疑を含む)を提出し、事務局で集約した。
- ・各委員から提出された質疑について、事務局が応募法人に確認した。
- ・各委員は、他の委員の意見(質疑回答を含む)を書面で確認し、さらにそれに対する再意見書(質疑を含む)を提出した。
- ・各委員は、他の委員の意見(質疑回答を含む)を書面で確認し、評価基準に基づき評価した。

イ 主な質疑回答

(佐藤委員) 法人のネットワークを活かした他にはできない幅広い相談支援とはどのような支援なのか。
(団体) 当法人が運営する市内地域ケアプラザ間で、困難事例等の課題解決事例を共有している。また、当法人が運営する居宅介護事業所や特別養護老人ホームの相談事例等にも対応し、その経験を相談支援に活かしている。
(中根委員) 障がいのある皆さまとの取り組みがあったら教えてほしい。
(団体) ボランティアフェスタや浦舟複合福祉施設納涼祭に地域活動支援センターこそあどぐるん、ふれあいコーヒーショップ待夢、南区生活支援センター及びフレンズ南(中途障害者地域活動センター)等に参加していただき、協力いただいた。

(6) 横浜市中村地域ケアプラザ

ア 書面討議

- ・各委員が応募書類及びプレゼンテーション資料等を確認したうえで、意見書(質疑を含む)を提出し、事務局で集約した。
- ・各委員から提出された質疑について、事務局が応募法人に確認した。
- ・各委員は、他の委員の意見(質疑回答を含む)を書面で確認し、さらにそれに対する再意見書(質疑を含む)を提出した。
- ・各委員は、他の委員の意見(質疑回答を含む)を書面で確認し、評価基準に基づき評価した。

イ 主な質疑回答

(川井委員) 民児協の関わりについて伺いたい。

(団体) 地区民児協の定例会はケアプラザを利用いただいております、当方からも適宜情報提供等をしている。また地域ケア会議の際には必ず該当エリアの民生委員の方へ出席いただき、地域のご意見をいただける場としている。また、最近では民生委員さんからの連絡で包括職員が課題のある高齢者を個別訪問するなど、相互に情報を提供し合う関係性ができている。

(伊藤委員) 基本的な方針として、長く働ける職場を目指しておられるが具体的にやっていることを教えてほしい。

(団体) 職員個別の業務目標設定と振り返りを半年単位で行い、期間中のミッションを明確にしてモチベーション向上に努めている。また、一つのプロジェクトには必ず複数の職種で関わり、それぞれの立場を活かしたり連携したりできるようにチームを組んで進めている。業務集中を避け、また行き詰まり感を防ぐことも目的としている。

(7) 横浜市睦地域ケアプラザ

ア 書面討議

- ・各委員が応募書類及びプレゼンテーション資料等を確認したうえで、意見書（質疑を含む）を提出し、事務局で集約した。
- ・各委員から提出された質疑について、事務局が応募法人に確認した。
- ・各委員は、他の委員の意見（質疑回答を含む）を書面で確認し、さらにそれに対する再意見書（質疑を含む）を提出した。
- ・各委員は、他の委員の意見（質疑回答を含む）を書面で確認し、評価基準に基づき評価した。

イ 主な質疑回答

(川井委員) 職員の育成について伺いたい。

(団体) 積極的な資格取得の推進、管理者との面談及び外注のカウンセラーによる面談を実施している。

(佐藤委員) 総合相談事業において過去に相談があったケースについても効果的に対応できると記載があるが、どのようにシステム化したか。

(団体) 総合相談支援業務管理システムを導入し、家族関係の変化や支援の有無等について過年度にわたり確認できる体制を整えている。

3 評価結果

事前審査、書面討議及び事務局からの前期の指定管理業務の実績に係る報告を受けて評価を行い、各委員の評価結果を集計した。

(1) 横浜市大岡地域ケアプラザ

	応募団体	評価得点／満点
指定候補者	社会福祉法人 横浜市社会事業協会	2,094／2,520点
次点候補者	応募者が1団体のため該当なし	—

(審査講評)

地域ケアプラザから少し距離のある地域に出向き行う「出張相談」は地域の相談機関として評価できる。また、合築施設であるスポーツセンター及び地区センターと上手く連携し、3館それぞれの強みを活かした事業を展開している。

生活支援体制整備事業「サービスB」では課題も多いようだが、地域住民主体という方向性のもと、今後も適切な支援をお願いしたい。

(2) 横浜市清水ヶ丘地域ケアプラザ

	応募団体	評価得点／満点
指定候補者	社会福祉法人 横浜市福祉サービス協会	2,155／2,520点
次点候補者	応募者が1団体のため該当なし	—

(審査講評)

地区連合単位だけでなく、自治会（町内会）単位においても地域ケア会議を開催しており、きめ細かく地域課題の把握に努めている。また、福祉避難所として防災に力を入れ地域及び関連機関との連携づくりを進めている様子が伺える。

今後も地域のネットワークづくり（民生委員・児童委員、地区社会福祉協議会、自治会町内会、介護事業所、医療機関、障害者支援、関係団体及び老人クラブ等）を大切に、職員が地域に溶け込み支援して欲しい。

(3) 横浜市永田地域ケアプラザ

	応募団体	評価得点／満点
指定候補者	社会福祉法人 横浜社会福祉協会	2,022／2,440点
次点候補者	応募者が1団体のため該当なし	—

(審査講評)

防災コンサルティングを受け、日々の防災に対する意識の向上に努めるだけでなく、防災訓練などを通して、地域住民との交流にも役立てているところは評価できる。また、地域の会合や行事等に積極的に参加し顔の見える関係づくりに力を入れていることが伺える。

法人の運営ビジョンにもあるように今後も「住み慣れた街でいつまでも健康に安心して暮らしていただく」という方向性を目指して欲しい。

(4) 横浜市六ツ川地域ケアプラザ

	応募団体	評価得点／満点
指定候補者	社会福祉法人 横浜大陽会	2,078／2,440 点
次点候補者	応募者が 1 団体のため該当なし	—

(審査講評)

介護予防に重点をおき、高齢化率が区内 1 番でありながら要介護認定率が区内最下位であることは評価できる。

また、高齢者、子ども、障がい児・者などの幅広い層を対象とした事業を展開しており、インフォーマルサービスの把握と活用にも着目している点は素晴らしい。

今後も地域に根をはり、地域とのつながりを大切に活動を続けていってほしい。

(5) 横浜市浦舟地域ケアプラザ

	応募団体	評価得点／満点
指定候補者	社会福祉法人 横浜市福祉サービス協会	2,233／2,520 点
次点候補者	応募者が 1 団体のため該当なし	—

(審査講評)

外国籍の方や子育て家庭が多いという地域特性を把握し、活気ある商店街が近くにあるという地域の魅力を踏まえた活動を実践しているところは評価できる。

また、地域課題を把握するための「街歩き」をケアプラザ全職員で実施するなど、ケアプラザ全体で地域を支援している様子が伺える。

今後も住民の皆様とよく話し合って、活気のある「街づくり」に取り組んでいってほしい。

(6) 横浜市中村地域ケアプラザ

	応募団体	評価得点／満点
指定候補者	社会福祉法人 秀峰会	2,032／2,400 点
次点候補者	応募者が 1 団体のため該当なし	—

(審査講評)

連合町内会を中心に、人と人の結びつきがとても強い地域で互助をテーマに連携を広げていこうとしている取り組みがよく伝わってきた。また、既存の事業を継続するにあたっては、新しい要素を加味して取り組もうという「プラス・ワン」の考え方は、とても前向きでよい。

職員は有資格者やベテランが多い印象を受け、体系的な人材育成は評価できる。

	<p>(7) 横浜市睦地域ケアプラザ</p> <table border="1" data-bbox="389 241 1445 439"> <thead> <tr> <th></th> <th>応募団体</th> <th>評価得点／満点</th> </tr> </thead> <tbody> <tr> <td>指定候補者</td> <td>社会福祉法人 たすけあい ゆい</td> <td>1,993／2,400点</td> </tr> <tr> <td>次点候補者</td> <td>応募者が1団体のため該当なし</td> <td>—</td> </tr> </tbody> </table> <p>(審査講評)</p> <p>毎週土曜日の子ども食堂の開催は簡単にできることではなく、努力していると思う。また、「独居高齢者の見守り」をテーマにした地域ケア会議に複数の店舗が参加したり、アンケートを実施することで様々な視点から課題を抽出したりしているところは評価できる。</p> <p>今後も引き続き近隣施設との連携、地域との関わりを大切にしていってほしい。</p> <p>指定候補者の得点は、いずれも最低制限基準の60%以上であるため、選定委員会として社会福祉法人横浜市社会事業協会他を指定候補者として選定することを決定する。</p>		応募団体	評価得点／満点	指定候補者	社会福祉法人 たすけあい ゆい	1,993／2,400点	次点候補者	応募者が1団体のため該当なし	—
	応募団体	評価得点／満点								
指定候補者	社会福祉法人 たすけあい ゆい	1,993／2,400点								
次点候補者	応募者が1団体のため該当なし	—								
<p>資 料 特 記 事 項</p>	<p>1 資料</p> <p>(1) 横浜市南区地域ケアプラザ指定管理者選定にかかる審査方法及び最低制限基準について</p> <p>(2) 第4回横浜市南区地域ケアプラザ指定管理者選定委員会の書面開催にかかる意見書</p> <p>(3) 第4回横浜市南区地域ケアプラザ指定管理者選定委員会にかかる最低制限基準にかかる意見書</p> <p>(4) 各施設のプレゼンテーション資料</p> <p>(5) 第4期横浜市南区地域ケアプラザ指定管理者選定にかかる意見書</p> <p>(6) 横浜市〇〇地域ケアプラザ指定管理者評価基準項目別評価結果（7地域ケアプラザ分）</p> <p>(7) 第4回横浜市南区地域ケアプラザ指定管理者選定委員会の書面開催にかかる意見書（集約）</p> <p>(8) 第4回横浜市南区地域ケアプラザ指定管理者選定委員会にかかる最低制限基準にかかる意見書（集約）</p> <p>(9) 横浜市南区地域ケアプラザ指定管理者の候補者選定にかかる横浜市税の納付状況調査結果及び神奈川県警に対する照会結果について</p> <p>(10) 第4期横浜市南区地域ケアプラザ指定管理者選定委員会にかかる意見書（集約）（7地域ケアプラザ分）</p> <p>(11) 意見書（財務状況評価）</p> <p>(12) 法人提出追加資料</p> <p>(13) 横浜市南区地域ケアプラザ指定管理者の候補者選定にかかる書面討議の公開・非公開について</p>									

- (14) 第4期横浜市南区地域ケアプラザ指定管理者選定にかかる意見書（2回目）
- (15) 横浜市大岡地域ケアプラザ第4期横浜市南区地域ケアプラザ指定管理者選定委員会にかかる意見書（集約）（2回目）
- (16) 第4期横浜市南区地域ケアプラザ指定管理者選定委員会にかかる意見書（集約）（確定版）（7地域ケアプラザ分）
- (17) 第4回横浜市南区地域ケアプラザ指定管理者選定委員会にかかる書面討議の公開・非公開にかかる意見書（集約）
- (18) 指定管理者評価基準項目別評価結果（7地域ケアプラザ分）
- (19) 第4期横浜市南区地域ケアプラザ指定管理者選定各地域ケアプラザの指定管理者の候補者の選定について
- (20) 第4回横浜市南区地域ケアプラザ指定管理者選定委員会にかかる各地域ケアプラザの指定管理者の候補者の選定にかかる意見書
- (21) 第4回横浜市南区地域ケアプラザ指定管理者選定委員会議事録及び選定結果報告書の委員長一任に関する意見書

2 特記事項

特に無し